

## 共同研究シリーズ

南山大学地域研究センター共同研究「宗教と政治のインターフェイス—宗教が政治的課題となる領域とその様態についての間地域的比較研究—」研究会では 2015 年から 2 年間の研究成果として『宗教と政治のインターフェイス—現代政教関係の諸相』を刊行いたしました。

共同研究シリーズ 9

### 『宗教と政治のインターフェイス—現代政教関係の諸相—』



2017 年 3 月 31 日 初版第 1 刷発行

編著：丸岡 高弘(南山大学外国語学部)

奥山 倫明(南山大学人文学部)

発行者：楠本耕之

発行所：行路社

装丁：仁井谷伴子

組版：鼓動社

印刷・製本：モリモト印刷株式会社

ISBN 978-4-87534-388-2 C3036

[本体] 2,600 円＋税

まえがき	近年の「政教分離」論の一端にふれつつ	奥山倫明
I 政教関係を概観する		
第 1 章	アメリカにおける政教分離の文脈的研究	川島正樹
第 2 章	フランス的 ライシテ 政教分離 ——共和主義の《憂鬱と理想》	丸岡高弘
II キリスト教民主主義をめぐって		
第 3 章	フランスにおけるカトリシズムとデモクラシーの間	土倉莞爾
第 4 章	キリスト教民主主義とジャーナリズムに関する一考察 ——『ウエスト・フランス』の創刊過程に着目して	中村督
III ライシテと学校		
第 5 章	公立学校の日常と「学校におけるライシテ」	小林純子
第 6 章	フランス共和国における公教育とイスラーム ——リヨン郊外貧困者集住地区におけるムスリム私立学校 Al-Kindi(アルキンディ)の成立過程	浪岡新太郎

IV 政治化する現代宗教		
第7章	カナダのムスリム ——《共に生きる》ための挑戦と 《コンベンシア》への希求の狭間で	サミラ・ベリヤジド 安藤本来 訳
第8章	現代インドにおけるヒन्दウー・ナショナリズムの実態 ——キリスト教の視点から	アントニサーミ・ サガラヤージ
第9章	現代日本における政教関係論	奥山倫明
あとがき		丸岡高弘

●ご購入は書店または下記までお問い合わせください。

行路社 大津市比叡平 3-36-21 Tel: (077) 529-0149 / Fax: (077) 529-2885